

実践事例

(進路) 矢作北中学校 2年

実際の体験を通し、将来の職業選択について考える学習

1年・2年時通年(56時間)

1 ねらい

- ① 自ら課題を見つけ、自ら学び考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- ② 学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

<本校のねらい>

中学校の時期は、人間関係も広がり、社会の一員としての自分の役割や責任の自覚が芽生えてくる時期であり、また同時に様々な葛藤や経験の中で、自分の生き方を模索し、夢や理想をもつ時期でもある。一方で、現実的に進路の選択を迫られ、自分の意思と責任で決定しなければならない時期でもある。

こうした点を踏まえて、本校の総合的な学習の時間は、キャリア教育の視点を重視し、社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等についてしっかり考えさせるとともに、目標を立てて計画的に取り組む態度を育成し、体験を通じて理解を深めさせ、自己の生き方を考えることができるようにすることをねらいとする。

2 実践の概要

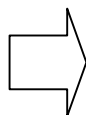
☆1年時

<スキルアップ・トレーニング>

- ① メモの取り方
- ② インタビューの仕方
- ③ 電話のかけ方
- ④ 時刻表の調べ方
- ⑤ デジカメの使い方

<おかざきワンデイフリー>

・班ごとの探索研修学習



☆2年時

<SMD体験学習>

- ・ Step to My Dream のテーマの下
- ・ 6月に希望コースに分かれ実施

<職場体験学習>

- ・ 11月に実施
- ・ お礼の手紙の書き方



●<スキルアップ・トレーニング> 1年生5月～11月実施

手立て1: 2月にワンデイを行うことをあらかじめ伝え、それに向け具体的な岡崎の資料を用いてトレーニングを行う。

手立て2: 自作のVTRを撮影し、生徒の学習意欲の向上を図る。

① メモの取り方

岡崎の和ろうそくのDVDを、学級で鑑賞しながらメモを取る。



② インタビューの仕方

教員が出演した自作DVDを作製。インタビューの良い例・悪い例の2パターンを放送し、それぞれどこが良いのか・悪いのかを見つけあう活動。

③ 電話のかけ方

ワークシートに電話でアポイントメントを取る場合のセリフを書き込み、2人1組でかける側・受け取る側のスキルトレーニングを行う。



④ 時刻表の調べ方

岡崎を巡回している名鉄バス・名鉄電車・愛知環状鉄道・JRの時刻表を班員と協力し調べる。インターネットの路線の検索の仕方をパソコン室にて学習する。

⑤ デジカメの使い方

班で1つデジタルカメラを持ち、校内の風景を撮影する。角度や光の向き、ピントの合わせ方（半押し）などを指導し、実際にプリントアウトし掲示する。



●<おかざきワンデイフリー> 1年生2月実施

◎男女混合4人班

・岡崎の名所をチェックポイントに選ぶ。
(味噌倉)(岡崎城)(大樹寺)など



時刻表調べ
場所調べ
予約の電話



2月実施!!

手立て1: 2年生の職場体験に生かすため、必ず公共交通機関を1回は使用するというルールを設定し実施する。

●<SMD体験学習> 2年生6月実施

岡崎にはない職業(航空産業など)や職場について選択し、希望のコースに分かれ1日体験学習を行い、働いている方にインタビューを行い、まとめる学習。

<防災センター>

<読売新聞社>

<名古屋市科学館>

<航空センター>



●<職場体験学習> 2年生11月実施

1年時から行ってきた、様々なトレーニングをすべて活用し、自ら職場を選び、自ら電話をし、自ら場所や交通手段を調べる活動。職場体験終了後、お礼の手紙を書くことで、感謝の気持ちを育む。

生徒の感想(A男)

職場体験を通して、夢をもち続けて働くことの大切さを知りました。受け入れて頂いた事業所の方に感謝したいです。

生徒の感想(A子)

働くことは、ただお金を稼ぐことだけが目的じゃない事を、職場体験を通して知ることができました。

3 実践を振り返って

キャリア教育を目標とし、将来の見通しをもった通年による「総合的な学習の時間」を計画し実践を行ってきた。1年時に身に着けた知識やスキルが2年時に生かされるときには、生徒も「私にもできる」という実感をもつことができ、とても効果的であったと思われる。今後も、進路指導を含め、生徒が実感を伴うことができるようなESDを行っていきたい。

